

指定管理業務点検・評価シート

平成25年11月28日

施設名	布勢総合運動公園	所在地	鳥取市布勢
施設所管課名	生活環境部緑豊かな自然課	連絡先	0857-26-7369
指定管理者名	(公財)鳥取県体育協会	指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日

1 施設の概要

[平成25年3月末時点]

設置目的	広域の総合運動公園として、高度な施設機能を確保の上、県民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図る中核的施設の役割を果たすことにより、県民の心身の健康増進を図ることを目的とする。
設置年月日	昭和59年5月
施設内容	○敷地面積：52.4ha ○主な施設内容：陸上競技場、補助競技場、野球場、球技場、多目的広場、県民体育館、テニス場、遊具広場、駐車場ほか
利用料金	(別紙のとおり)
開館時間	①多目的広場、テニス場(夜間照明設備のないテニスコートに限る) 午前9時～午後5時(4月1日から9月30日までの間は午後7時まで) ②陸上競技場、補助競技場、球技場、野球場、テニス場(夜間照明設備のないテニスコートを除く) 午前9時～午後9時まで ③県民体育館 午前9時～午後10時まで
休館日	①陸上競技場、補助競技場、球技場、野球場、多目的広場、テニス場ほか 休園日…12月29日～1月3日 ②県民体育館 休園日…12月29日～1月3日、休館日…毎月第3火曜日

2 指定管理者が行う業務

[平成25年3月末時点]

委託業務の内容	○布勢総合運動公園の施設設備の維持管理に関する業務(施設設備の保守管理、修繕、清掃、保安警備等) ○布勢総合運動公園の利用に係る許可、利用料金の徴収等に関する業務 ○スポーツ・レクリエーション振興に関する業務 ○その他施設の管理運営に必要な業務(利用者の受付・案内、付属設備・備品の貸出、利用者へのサービス提供、施設の利用促進、その他施設の管理運営に必要な業務)
---------	--

3 施設の管理体制

[平成25年3月末時点]

	正職員：9人、嘱託職員：13人、臨時職員：1人 [計23人]		
管理体制	園長(正職員1) <ul style="list-style-type: none"> 次長(正職員1) <ul style="list-style-type: none"> (管理区域) 県民体育館、テニス場、遊具広場、親水広場、コミュニティ広場、駐車場(1・2・5・6)等 次長(正職員1) <ul style="list-style-type: none"> (管理区域) 陸上競技場、補助競技場、野球場、球技場、多目的広場、桜の園、ふれあい広場、休憩広場、駐車場(3・4・7)等 	事務・受付担当(正職員3、嘱託職員2) 体育指導担当(正職員1、嘱託職員1) 設備管理担当(嘱託職員2) 夜勤担当(臨時職員1) 事務・受付担当(正職員1、嘱託職員2) 体育指導担当(正職員1) 設備管理担当(嘱託職員2) 公園美化担当(嘱託職員4)	

4 施設の利用状況

[平成25年3月末時点]

利用者数(人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	24年度		105,649	103,666	107,172	106,916	183,726	124,889	97,427	108,198	51,449	37,846	57,291	69,791
23年度		112,674	122,186	106,402	98,548	113,683	123,718	145,212	81,650	47,981	28,589	35,530	72,833	1,089,006
増減	△	7,025	△18,520	770	8,368	70,043	1,171	△47,785	26,548	3,468	9,257	21,761	△3,042	65,014

利用料金収入(千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	24年度		2,451	3,453	3,321	5,069	7,944	3,677	2,912	2,916	2,220	2,272	2,211	3,795
23年度		2,923	3,197	3,067	4,191	3,570	3,332	2,844	3,175	1,888	2,374	1,911	3,110	35,582
増減	△	472	256	254	878	4,374	345	68	△259	332	△102	300	685	6,659

5 収支の状況（単位：千円）

[平成25年3月末時点]

区 分		24年度	23年度	増 減	
収入	事業収入	施設使用料	42,241	35,582	6,659
		教室参加料	7,621	7,822	△ 201
		イベント収入	4,436	5,343	△ 907
		小 計	54,298	48,747	5,551
	事業外収入	自動販売機手数料ほか	12,148	11,406	742
		県委託料	254,489	262,036	△ 7,547
小 計		266,637	273,442	△ 6,805	
計		320,935	322,189	△ 1,254	
支出	人 件 費	75,197	68,739	6,458	
	管理運営費	238,122	245,380	△ 7,258	
	事 業 費	7,710	8,070	△ 360	
	当期経常増減	△ 94	0	△ 94	
	計	320,935	322,189	△ 1,254	
収 支 差 額		0	0		

6 サービスの向上に向けた取組み

[平成25年3月末時点]

区 分	取 組 み 内 容
休館日	休園日：12月29日から翌年の1月3日 県民体育館の休館日：毎月第3火曜日
開館時間	利用（開館）時間を、大会等の時間に合わせて柔軟に対応。
利用料金	・無料開放：5月3～5日、9月12日（とっとり県民の日）、9月第2土曜日とその翌日、10月第3週月～金の5日間 ・鳥取県民体育館トレーニングルームと鳥取屋内プールとの共通利用券の設定：5,000円/月
利用促進	・各種イベント及び体験プログラム（グランドゴルフ大会、緑の感謝祭、各種スポーツ大会など19種）を開催。 ・スポーツ教室（33教室）を実施。 ・県民体育館トレーニングルームに指導員を常駐させ、利用方法の説明及び個々の体力や目的に応じたトレーニングメニューの作成及び指導を行った。 ・年末年始の休園日にも第1駐車場を開放し、来園者の便宜を図った。 ・1月3日の新春マラソン大会の開催に協力した。

7 利用者意見への対応

[平成25年3月末時点]

利用者意見の把握方法	<ul style="list-style-type: none"> 施設ホームページでの意見受付 施設内に設置する意見箱 施設窓口での意見受付 施設で行う利用者アンケート 外部評価委員からの意見聴取 県への「県民の声」による意見受付
------------	---

利用者からの苦情・要望	対 応 状 況
母が高齢のため、歩いて園内を散策するには体力的に限界が来てしまうため、園内を自転車で回れるようにしてほしい	現在、お客様の安全面を考慮して、公園内の自転車乗り入れを禁止していますので、ご理解をお願いした。なお、当面の措置として、公園の管理用自転車を例外的にお貸しすることは可能と考えるので、その場合事務室までおいでいただくように連絡した。
ホームページのスポーツ教室の内容が理解できない。誰でも分かりやすく閲覧できるようにしてほしい。	他の施設のホームページも参考にしながら、お客様に分かりやすいホームページになるよう改善に努める。
テニスコートの予約について、大会予備日を条件付で受付できるようにしてほしい。また、予約状況の問合せに対し、大会名、主催者等を教えてほしい。	大会主催者に、大会終了が見込める時点でできるだけ早く解除していただくようお願いする。個人情報保護法に基づきお答えできる範囲で対応する。
布勢総合運動公園の指定管理申請書の事業計画書にキャンセル料の記載がない。以前は、キャンセル料の発生はなかった。満額のキャンセル料徴収を規定した根拠を教えてください。	事業計画書の中の別紙1にキャンセル料について記載しています。また、以前からキャンセル料の徴収は行っている。
ランニングマシンの順番を守らない利用者がある。先着順に利用できるよう、順番待ちが確保できるような場所が確保できないか。	順番待ちするスペースを確保するのは難しいので、混雑時の利用制限時間（現在1時間）の短縮を検討したい。
職員の個人ブログによる同僚、他チーム、学校関係者への誹謗中傷があまりにも酷い。職員の指導を望みます。	ブログ確認後、当該職員に厳しく注意をし、二度とこのような文章を掲載しないよう指導を行った。
施設無料開放日をHPに掲載してほしい。1週間の予定を週が始まる前にアップしてほしい。	ホームページ担当職員に情報等その都度掲載するよう指示した。
体育館内は完全に受動喫煙にならないように改善してほしい	代替場所として、現在の場所から離れた場所へ移動し、煙が館内へ入らないよう出入りを速やかに行うよう喫煙者に声かけを行う。
ボルダリングの怪我防止用マットを新しくしてほしい。痛みが酷く怪我人が出そう。	引き続き、県へ更新の要望を行う。当面の措置としてレスリング用マットを敷くようにした。

<p>ギアがむき出しのマシンがある。危なく感じるのを隠してほしい。 マシンのすべりが悪い。 新しいマシンは全体的に荷重が軽いので重くしてほしい。</p>	<p>具体的にどのマシンか把握できないが、引き続き毎日のマシンの点検及び正しいトレーニング方法の指導に努める。</p>
--	---

<p>利用者からの積極的な評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スズメバチの対策をしていただいていたありがたい。 ・これだけの大きな公園で、どこからでも入れるのにトラブルがない。公園職員の努力のおかげだと思う。 ・園児が花壇の植替えに参加させてもらったり、駐車場を利用させていただき感謝しています。 ・ふれあい広場の駐車場が汚れていたときがあったが、すぐに清掃しており、管理が行き届いていると思いました。 ・色々なイベントをされているので、参加させてもらいたい。 ・目の不自由なお客様から、ルームランナーの使用方法を指導したところ、「初めてでドキドキしましたが、ありがとうございました。また頑張ってきます」と筆談で言っていた。 ・トレーニングルームに通って、運動をするようになってから肩の調子が良くなってきた。無料で使用させていただいてありがたい。 ・本格的なマシントレーニングで面白かったです。 ・70代男性：この年でトレーニングを始めるのは不安だったが、指導員の方が常駐されて指導してくださったので安心してできます。ありがとうございます。 ・70代男性：トレーニングに通うようになって1年が経ちますが、体の調子がよくなって血圧も下がってきた。新温泉町から来た甲斐があります。

8 指定管理者による自己点検

[平成25年3月末時点]

<p>[成果のあった取組み・積極的に取り組んだ事項]</p> <p>①公平な利用の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの県民に利用していただくため、窓口及び電話での利用申込以外に県立施設予約システムを活用し、インターネットでの申し込み受付を引き続き行っている。 ・毎年2月に利用調整会議を開き、全国大会等に配慮しながら各団体が行う各種大会、行事が公平に開催されるよう努めている。 <p>②職員の意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接遇研修を実施し、お客様の立場に立った接客に努めた。 ・男女共同参画について人権研修会を実施し、お客様や障がいのある方に優しい施設に努めた。 <p>③安全で安心な施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様に常に安全・快適に利用して頂くために日々の巡視や施設設備の点検、専門業者による保守点検を行い、修繕や改修を要する箇所の早期発見に努め、軽微なもので職員でも対応できるものは即時対応し、大規模な修繕に対しては県と連携を取りながら対応した。 ・スポーツ活動中の事故に備え、心肺蘇生法、AEDの講習会を実施した。 ・利用者の安全確保のため、年2回の消防訓練を実施。 ・新型インフルエンザに対する予防として消毒液の設置及び啓発活動に努めている。 ・スズメバチの被害を防止するため、スズメバチトラップを設置した。 <p>④スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技場及び多目的広場をガイナレ鳥取の練習会場として、積極的に提供している。 ・スポーツ教室として実施しているトップアスリート教室の卒業生が、全国陸上大会に出場するなど、陸上競技の普及・振興に貢献している。 ・都並敏史氏によるサッカー教室を開催し、子どもたちにトップアスリートと直に触れ合う機会を提供している。 ・スポーツゲームズin鳥取を開催し、子どもたちにトップアスリートから直接指導を受ける機会を提供した。 ・鳥取陸上競技協会と共催で“2012布勢スプリント挑戦記録会”を開催し県民にトップアスリートと直に触れ合う機会を提供した。 ・東部陸上競技協会と共催で平成24年度因幡・但馬ジオパーク地域交流陸上競技対抗選手権大会を開催し、陸上競技の普及、強化を支援した。 ・第一三共ヘルスケア・レディース2012第35回全国レディース卓球大会、V・プレミアリーグ女子2012/2013鳥取大会、全国高等専門学校体育大会バスケットボール、陸上競技を誘致し、トップアスリートを見る機会を提供した。 <p>⑤利用者へのサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見箱の設置や利用者へのアンケートを実施し、お客様のご意見を反映させた施設管理を行った。 ・ホームページや公園内の掲示板、市報、新聞等を活用し、毎月の行事、スポーツ教室の案内や各イベント等の紹介や情報提供を行っている。 ・スポーツ教室や各種イベントを開催し、公園のPRや自然・スポーツにふれあう機会、県民の交流の場を提供した。 ・年末年始の休園日に第1駐車場を開放し、来園者の便宜を図った。 ・県民体育館メインアリーナ・サブアリーナにラインテープを貼り、利用者は設備を設置すればすぐに利用できるようにした。 ・夏場の日陰づくりとして、親水広場のパーゴラに遮光ネットを設置した。 ・怪我防止のため、陸上競技場トレーニングルームにストープを設置した。 ・積雪時でも安心・安全にジョギングができるよう園内の除雪を実施。 ・鳥取産業体育館と連携しイベントの告知を行った。 ・体育館2Fに無料卓球台を設置した。 ・体育館内にプレイルーム（無料）を設置した。 ・英語、韓国語の2種類の公園パンフレット、公園内の案内板を作成した。 <p>⑥収入確保と経費の節減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室の拡充及び各種イベントを開催することにより収入の確保に努めた。 ・鳥取県版環境管理システム(TEAS)の徹底及び巡視・巡回による節電、節水、コピー用紙の両面印刷等経費の節約に努めた。 ・アルミ缶、古紙、ダンボールを有償にし収入を確保。 ・飲料水の自動販売機を設置し手数料をいただいている。 ・クールビズ、ウォームビズを実施し、冷暖房費の削減に努めている。 ・第三者委託業務の期間を5年間とした入札を行うことによる委託料の削減。 <p>⑦県や関係機関との連携確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の方針や施策との整合性を図りながら施設運営を行った。 ・スポーツ健康教育課と連携し、鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の競技会場として協力。 ・鳥取県とコカ・コーラがネーミングライツ契約したことにより、看板、掲示板及び布勢総合運動公園で開催される大会等の資料（ポスター、募集要項、プログラム等）の表示をコカ・コーラウエスタスポーツパークと記載するようになった。 ・県産材を使用したポスタースタンドを製作し陸上競技場、体育館に設置した。 ・ロンドンオリンピック出場選手の応援横断幕を設置。 ・県と連携し幼稚園、保育園、小学校の校庭芝生化事業を推進。 ・県との連携により、ガイナレ鳥取の練習会場として球技場等の施設を提供している。 ・県と連携し、各大会時に「薬物乱用防止キャンペーン」の横断幕を取り付けました。 ・社会貢献活動の一環として、鳥取砂丘除草ボランティアに参加。 ・第30回全国都市緑化とっとりフェア・みんなで作るとっとりフェアプロジェクトの会場として施設を提供した。 ・国際まんが博「とっとりまんがドリムワールド鳥取会場」として県民体育館を提供した。

⑧環境配慮活動への取組み

- ・ TEASの認定を受けて省資源、省エネルギー、リサイクル活動の実践を行うと共に、職員及び常駐業者による園内清掃を定期的に実施している。
- ・ ペットボトルの蓋を回収して再資源化材料として提供。
- ・ 刈芝屑・枯れ葉・枯れ枝・雑草を利用して堆肥としてリサイクルイベント等で来園者に無料で配布している。
- ・ 環境活動としてゴミの持ち帰りへの協力を呼びかけるとともに、家庭ごみの持ち込みをなくすためにゴミ箱の数を減らした。
- ・ 車椅子を寄贈するためブルタブを回収。
- ・ 大気汚染防止法に基づき、年2回のばい煙測定を実施。

⑨県民との協働事業の推進

- ・ ボランティア団体と協働、連携し花壇の植替え、園内の美化活動等に取組んだ。
- ・ 子ども、保護者、NPO団体等と協働、連携して幼稚園、保育園、小学校の校庭芝生化支援事業を行い、1団体の校庭芝生化に取組んだ。

⑩外部評価委員会の開催

- ・ 平成25年3月19日に開催し、利用者の目線から見た施設に対する改善、ご意見等について意見交換を行った。

⑪障がい者・高齢者にやさしい施設づくりと運営

- ・ ユニバーサルデザインの自動販売機、オストメイト、音声誘導案内設備装置、バリアフリー、ハートフル駐車場の設置。
- ・ 障がい者トランポリン教室や高齢者も参加しやすい教室の開催。
- ・ ハートプラスマーク、耳マークを設置。
- ・ 障がい者の産業現場における体験実習として1名を受入れ。
- ・ 陸上競技場、県民体育館窓口に老眼鏡を設置。
- ・ 施設使用料の減免。
- ・ 車椅子の貸し出し及び車椅子で来館された方のタイヤ拭き対応。
- ・ 高齢者多数利用の場合は玄関に椅子を増設し、足が不自由な方が座って靴が履けるよう対応した。

⑫地域貢献

- ・ 各種学校の職場体験活動に協力。市内の中学校2校、高校1校、特別支援学校1校の生徒を受け入れた。
- ・ 小学校のスポーツ行事及び県内講演会に体育指導員を派遣。
- ・ 公園周辺の歩道の除雪を行った。

⑬スポーツ情報、ネットワークの提供

- ・ 各種スポーツ教室及びイベント開催要項をホームページ、新聞、市報、館内（ロビー）掲載等により広報。
- ・ 持ち帰りパンフレットを作成し陸上、体育館のロビーに設置。
- ・ 鳥取県体育協会が管理運営する他施設と連携。

〔現在、苦慮している事項〕 〔今後、改善・工夫したい事項・積極的に取り組みたい事項〕

①苦慮している点

- ・ 水道管等の公園設置当初からの設備について、経年劣化による破損・故障等が発生し、指定管理者が負担することとなっている50万円未満の修繕費がかさんでいる。
- ・ トレーニングルームの利用者が増加しており、十分なスペース及び器具が足りない。
- ・ 指定管理の期間が5年ということで、将来の雇用に不安があり、職員のモチベーションの維持、向上に懸念がある。
- ・ 利用者は年々増加しているが、減免の大会が多く収入が見合っていない。
- ・ 大会が重なった場合、駐車場が満車状態になりお客様や近隣住民からの苦情に苦慮している。

②積極的に取り組みたい事項

- ・ 巡視や点検をより徹底し、安心、安全な公園としてお客様に喜んでいただけるような管理運営に努めたい。
- ・ ボランティア団体とより協働・連携し、イベントの開催や一層の園内緑化を目指す。
- ・ 当施設の設置目的を踏まえ、より一層利用者に喜んでいただける施設となるよう、スポーツ教室の拡充やイベントの充実を行うとともに、障害者スポーツ指導員をはじめとした資格取得など、積極的に職員の資質向上に努めたい。
- ・ 体育指導員及び職員を学校や事業所等へ積極的に派遣したい。
- ・ スポーツの拠点施設に相応したメジャーな大会の誘致を行うとともに、スポーツ以外のイベント（コンサート等）の誘致についても積極的に行いたい。

項 目	評 価	点 検 結 果
[施設設備の維持管理・緊急時の対応等] ○施設設備の保守管理・修繕 ○施設の保安警備、清掃等 ○事故の防止措置、緊急時の対応	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の点検を適宜行うとともに、専門業者による保守点検を計画的に実施した。 職員による施設内の巡視及び職員・委託業者双方の適切な清掃により、施設の安全及び衛生環境が保たれている。 鳥取県版環境管理システム(TEAS)の認定を受け、省資源、省エネルギー及びリサイクル活動を積極的に実践している。 心配蘇生法及びAEDの講習会、防犯訓練、消防訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。
[施設の利用の許可、利用料の徴収等] ○利用の許可 ○適正管理に必要な利用者への措置命令 ○利用料金の徴収、減免	B	<ul style="list-style-type: none"> 複数の利用申込方法(施設窓口、電話及びインターネット)が設けられ、利用者の利便性向上につながっている。 施設利用申込マニュアルに基づき、適正な利用許可を行っている。 これまでに構築してきた利用団体との連携・協調関係を活かし、大会やイベントの日程等の調整を適切に行っている。
[その他管理施設の管理に必要な業務] ○利用受付・案内 ○附属設備・備品の貸出し ○利用指導・操作	B	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望に沿った、迅速かつ丁寧な受付、案内に取り組んでいる。 県民体育館トレーニングルームでは、利用者個々の能力に応じたトレーニングメニューを作成、指導している。
[利用者サービス] ○開館時間、休館日、利用料金等 ○利用者へのサービス提供・向上策 ○施設の利用促進 ○個人情報保護、情報公開 ○利用者意見の把握・対応	A	<ul style="list-style-type: none"> 開館時間、休館日及び利用料金について、計画どおり実施されている。 意見箱や利用者へのアンケートを実施し、施設運営に反映させる努力をしている。 ホームページや公園内掲示板等の活用、パンフレットの作成等により、イベントやスポーツ教室等の施設情報を積極的に提供した。 多種多様なスポーツ教室や各種イベントを企画・開催することで、施設の利用促進や利用者の満足度向上、公園の宣伝に努めている。 トップアスリートと触れ合う機会を数多くつくり地元地域の競技向上に役立っている。 ボランティア団体と協働・連携し、花壇の植え替え等、公園の美化及び緑化活動に積極的に取り組んだ。 外国語のパンフ・看板を作成し、外国の方でも利用できるように努めた。
[収入支出の状況]	B	<ul style="list-style-type: none"> 節電、節水、印刷用紙の両面印刷や刈芝屑・枯れ葉・雑草の堆肥化等、環境保護及びコスト削減につながる取り組みを率先して行っている。 イベントやスポーツ教室の拡充などの積極的な取り組みにより、事業収入の確保に努めている。 長期間委託を行うい委託料の軽減を図っている
[職員の配置]	B	<ul style="list-style-type: none"> 外部委託などを活用しながら、施設の管理運営を考慮した最小限の人員配置としている。 適材適所の職員配置と組織内の明確な役割分担により、職員間の連携が取れ、それが適切な施設管理や事故発生時の迅速な対応につながっている。
総 括	B	<ul style="list-style-type: none"> 経費の節減に努めると共に、利用者ニーズに沿ったイベント等の企画・運営や情報発信を行うことで、利用者数増加、顧客満足度の向上を図っており、概ね適切な管理運営が行われている。

《評価指標》 A：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画を上回る実績があり、優れた管理運営がなされている。

B：おおむね協定書の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。

C：一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み又は改善される見込みである。

D：協定書の内容に対し、不適切な事項が認められ、大いに改善を要する。